

婚姻届

令和 年 月 日届出
長殿

受理 第	令和 年 月 日 号	発送 令和 年 月 日					
送付 第	令和 年 月 日 号	長印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知	

令和 年 月 日 午前 時 分受領 午後	☐ 免 ☐ 個 ☐ 旅 ☐ その他 ☐ 無 ()
夫	☐ 有 ☐ 無 ☐ 要 ☐ 不要
妻	☐ 免 ☐ 個 ☐ 旅 ☐ その他 ☐ 無 ()
使者	☐ 有 ☐ 無 ☐ 要 ☐ 不要
送付 年 月 日	

新本籍確認	
住所地確認	
同日転入届	夫・妻
同日転居届	夫・妻

(1)

(2)

(3)

(7)

(8)

(よみかた) 氏 名	夫 になる 人		妻 になる 人	
	氏	名	氏	名
生 年 月 日	昭和 平成 西暦 年 月 日		昭和 平成 西暦 年 月 日	
住 所 (住所登録をして いるところ)				
本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)				
	番地 番		番地 番	
父母及び養父母 の 氏 名 父母との続き柄 (右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いてください)	父	続き柄 男	父	続き柄 女
	母		母	
養父 養母	続き柄 養 子	養父 養母	続き柄 養 女	
	新本籍 (左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)			
婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	☐ 夫の氏 ☐ 妻の氏	番地 番		
同居を始めたとき	昭和 平成 令和 西暦 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)			
初婚・再婚の別	☐ 初婚 再婚 (☐ 死別 ☐ 離別 年 月 日)		☐ 初婚 再婚 (☐ 死別 ☐ 離別 年 月 日)	
同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	夫 ☐ 妻 ☐	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数 が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)		
	夫 ☐ 妻 ☐	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々ま たは1年未満の契約の雇用者は5)		
夫 妻 の 職 業	夫 ☐ 妻 ☐	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 6. 仕事をしている者のいない世帯		
	(国税調査の年… 夫の職業	年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 妻の職業		
そ の 他				
届出人署名 (※押印は任意)	夫	印	妻	印
事 件 簿 番 号				
住所を定めた年月日		連 絡 電 話 ()		
夫	年 月 日	先 自宅・勤務先 []・携帯		
妻	年 月 日			

記入の注意

- 鉛筆や消えるボールペンなどで書かないでください。
- 土・日曜日や休日でも届け出ることが出来ます。(この場合、日直員等が一旦お預かりし、後日、担当職員が内容を確認して大きな不備がなければ、お預かりした日が婚姻の成立日となりますので、なるべく平日の日中、事前に戸籍担当窓口に記載内容についての確認をしてください。)
- 届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

証 人		
署 名 (※押印は任意)	印	印
生 年 月 日	昭和 平成 西暦 年 月 日	昭和 平成 西暦 年 月 日
住 所		
本 籍	番地 番	番地 番

- 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
- ☐には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。
- 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。

